



平成30年第5回岐阜県議会定例会 議会報告

補正額 1,656,756 千円
 既定額 844,385,714 千円
 累計 846,042,470 千円

前年度同期予算額
 対 比 +15,635,744 千円
 伸 率 +1.9%



歳出 (主なもの)

●豚コレラ搬出制限・出荷自粛農場支援事業費補助金 7,200 千円

豚コレラ発生による養豚の搬出制限や出荷自粛を措置した農場に対し、係る経費を支援。

●被災農業者の早期営農再開に向けた支援 842,000 千円

① 被災農業者向け経営体育成支援事業 (612,000 千円)

※被災した農業者が行う農業生産施設等の再建又は修繕や撤去に必要な経費の1/2以内で助成する。

② 市町村による上乗せ助成への支援 (230,000 千円)

※被災農業者向け経営体育成支援事業の上乗せ補助を行う市町村に対し、補助に要する経費の1/2(再建又は修繕:上限20%、撤去:上限25%)を助成する。

●県立高等学校への空調設備の整備推進 1,177,000 千円

	対象教室数	空調整備率
高等学校 (全63校)	1,272 教室	73%
特別支援学校 (全20校)	535 教室	100%

<対象数>

普通教室 21校 345 教室
 (岐阜県立揖斐高校も含む)

<整備スケジュール>

H31.1月 工事発注
 H31.6月 工事完了

県畜産研で豚コレラ 飼育豚500頭殺処分へ

●豚(とん)コレラについて

今年9月9日に岐阜市の養豚場で1例目の感染が発覚。11月16日には同市の畜産センター公園で2例目の感染が判明。12月5日美濃加茂市前平町の県畜産研究所養豚養鶏研究部の飼育豚から感染が判明。

※県畜産研究所養豚養鶏研究部は岐阜市の1例目の発生農場から約15キロの距離。

移動制限区域(発生農場から半径3km圏内)農場なし。搬出制限区域(発生農場から半径10km圏内)5農場

※その他、同じ食肉処理施設を利用していた2農場についても、病原体を広げるおそれがある物品の移出を制限

搬出制限区域(3~10km範囲内)5農場 8,978 頭

●防疫措置

殺処分:豚コレラ患者確定から、24時間以内に殺処分。

埋却:豚及び汚染物品について、72時間以内に埋却処分。

●野生いのししの豚コレラ感染状況(12月3日現在)

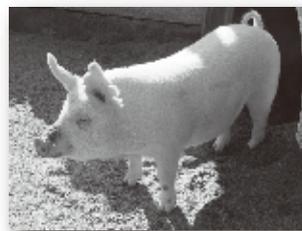
死亡または捕獲 475頭 うち陽性 62頭

23市町において、狩猟の禁止、及び、野生いのししのジビエ利用自粛区域

※23市町(揖斐郡内では大野町の一部・旧谷汲村、旧揖斐川町の一部)

●今後の拡大防止対策

- ① いのしし調査対象区域内の監視体制の継続
- ② 野生いのししの調査捕獲
- ③ 拡散防止のための防護柵等の設置



※写真はイメージです

国枝しんたろう活動報告

平成30年11月26日
 揖斐郡産富有柿
 香港輸出出発式に出席



平成30年11月30日
 揖斐物産展 IN 香港に参加させていただきました。
 開催場所:香港日本人倶楽部



このイベントは、在香港日本総領事館が日本の魅力を伝えるため開催している「日本秋祭」に揖斐物産展 in 香港という形で揖斐郡として参加をしております。このイベントでは現地バイヤーやメディア関係者らを招き、揖斐郡産の富有柿・イチゴ・茶・ジビエ・日本酒等を積極的に売り込みさせていただきました。また、揖斐郡3町長よりそれぞれの町のPRもしていただきました。今後、香港への輸出拡大による生産者の皆さまの所得向上や揖斐郡との「人・モノ・カネ」の交流が促進されるよう繋げていかなければなりません。

